



学科紹介④（環境創造科）

☆**学科の目標**：環境調査・分析、造園、農業土木をキーワードとして、地球規模の環境から身近な環境について幅広く学ぶと共に、植物の特性を理解し活かす環境の緑化・創造について知識・技術を身につけさせ、関連産業に貢献できる人材を育成する。

☆**設置コース**：環境工学コース、緑地創造コース

☆**主な生産物**：野菜類、造園樹木、木工品、しいたけ・キノコ類 他

☆**取得可能な資格**：危険物取扱者、アーク・ガス溶接、小型クレーン、フォークリフト、車両系建設機械、造園技能検定 他

☆**主な学科行事**：測量競技選手養成、2・3級造園技能検定講座、研修旅行（関西方面）

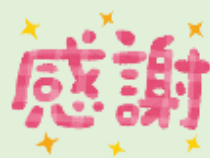


多くの資格取得が可能な学科です！



感謝！ 那覇保護司会より寄贈あり

先日、那覇保護司会より役員の方が2名、夏休みに行われた「**社会を明るくする運動**」において本校生徒が高校生発表者として大会に協力してくれたお礼ということで本校を訪問してくれました。発表した崎浜さん（1年生）にはお礼の言葉と記念品が、本校に対しては手作りのちり取りを「**是非、校内の環境美化に役立てて下さい**」と10個も寄贈頂きました。地域の若者が更生の一環としてものづくりに取り組み制作したものであろうと思うと「大切に使用し、校内の美化に努めよう」という気持ちになったのはいうまでもありません。**校内を清掃することを通して心も美しくありたいと思った瞬間**でした。



124名の参加で第1回体験入学が行われる！ 第2回は10/8(水)です

2学期が始まってすぐの9/10(水)の午後から今年度の**第1回体験入学**が行われました。南農の体験入学は2回に分けて実施され、第1回目である**今回は那覇市と豊見城市の中学3年生が対象**でした。当日は体育館にて受付を行い、私からの歓迎のあいさつや生活デザイン科の生徒が研究している内容のプレゼン発表を見てもらった後で、希望する学科に移動してそれぞれの学科の実習内容を体験するという形で行いました。暑い中での実習もあり、中学生の皆さんも大変だったと思いますが、**南農でどのような専門的な実習をしているのか**ということが少しでも理解できたのではないかと思います。体験中の何名かの中学生に「来年、南農を受検する？」と聞いてみると「もちろんです」といううれしい答えや「まだ迷っています」との素直な返事もあり、「今日しっかり体験して自分の進路を決めるポイントにして下さい」と伝えました。今回は、**昨年以上の124名の中学生の参加があり、対応した各学科の南農生にとっても教える体験を通して自分自身が学んでいることの大切さに気づくきっかけとなった**と思います。体験入学は両者にとって「win-win」な行事だと改めて感じました。次回は**那覇市・豊見城市以外の地区の中学生を対象に10/8(水)に開催**します。まだ迷っている君も是非参加してみてください、何らかの気づきにであえると思いますよ！

実習指導は全て南農生が対応！



頑張った教育実習生！

9月8日から2週間の日程で**教育実習生が2名**、南農で頑張っています！**そのうちの1名は本校食品加工科の卒業生**で、大学でしっかり学び教員を目指して母校での教育実習に参加してくれるということで、同じ教師として大変うれしく思っています。最近では社会全体が人手不足であることから中々教師を目指す人が少なくなっています。農林高校における農業教員も同様で、この傾向は全国的なものでもあります。私は「**農業教育は、生き物の栽培や飼育・加工などを通して命の大切さを学び、人として成長できる非常に大切な教科**」だと思っています。将来その農業を教える教師を目指して実習に取り組む2名の先生を見ていると、期待と共にいつか同じ職場でと思わずにはいられませんでした。**頑張れ未来の農業教員！**



実習初日は緊張感が



しっかりと授業を行いました



令和7年度 第72回南部地区畜産共進会が開催されました！

去る9/25(木)に糸満市にある南部家畜市場において、南部地区の畜産共進会が行われました。このイベントは**家畜の改良増殖と地域の畜産振興を図る**ために毎年開催されており、今年で72回を数えます。上位に入賞すると11月に開催される沖縄県大会に地区代表として出場することになります。本校生物資源科の畜産コースが日頃から心を込めて管理・飼育した母娘のペア2頭も地域の畜産農家と対等に審査に臨んでいました。いよいよ審査員による審査が終わり、緊張して結果を待っていると「**高等登録の部2席**」に入賞し、見事**県大会への出場権を獲得**しました。毎朝早くから登校し、牛の世話にあたった生徒達の姿を見てきた者として本当によかったと思うと共に、これから県大会に向けた活動を頑張りたいと願わずにはいられませんでした。



最後まで調整中です



次は県大会だ！